

2024. 10. 18

<配信枚数 3 枚>

報道関係者 各位

体験を通して、漢字の成り立ちを楽しく学ぶ

体験型漢字講座 第 19 回福島漢字探検隊

「漢字のまち喜多方でお酒と漢字」開催

開催日：2024 年 11 月 10 日（日）13：30～16：00

場所：大和川酒造・北方風土館

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所は、11 月 10 日（日）、第 19 回福島漢字探検隊「漢字のまち喜多方でお酒と漢字」を開催いたします。

漢字探検隊は、毎回テーマを変え、座学だけではなく、見学や体験を通して、漢字の成り立ちとそのもとになった自然や文化を学習する、体験型の漢字講座です。2007 年から全国各地で実施し、今回で通算 261 回目の開催となります。

喜多方市では 2015 年以来 9 年ぶりとなる今回の探検隊では、酒造を見学して「酒」「井」「米」「斗」「曾」など、酒造りからできた漢字の成り立ちを学びます。また、ワークショップや漢字グッズの販売もいたします。

記

日 時：2024 年 11 月 10 日（日）13：30～16：00

※ワークショップは 12：30～13：30、16：00～16：30

場 所：大和川酒造・北方風土館（喜多方市寺町 4761）

対 象：どなたでもご参加いただけます。

参 加 費：1 人 500 円

※親子で参加の場合、保護者の方も参加費が必要です。

申 込 み：定員 80 人（先着順）

WEB(<https://ws.formzu.net/fgen/S96945322/>)からお申し込みください。

主 催：学校法人立命館、立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

協 力：楽篆工房、喜多方を漢字のまちにする会、立命館アカデミックセンター

後 援：福島県教育委員会、喜多方市教育委員会、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしま FM

協 賛：（公財）日本漢字能力検定協会、（株）平凡社、（株）太郎次郎社エディタス

以上

本リリースの配布先：福島県政記者クラブ、喜多方市役所記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠キャンパス地域連携課内 白川研文化事業事務局 担当：久保・薄

TEL.075-466-3776（平日 9：00～17：00）E-mail: toyomoji@st.ritsume.ac.jp

<https://kanjitankentai.jp/>



「漢字探検隊」は立命館大学の登録商標です。
(全国通算261回)

第19回

福島

漢字探検隊

子どもも大人も一緒に学べる「体験型漢字講座」

漢字のまち 喜多方で お酒と漢字

11/10 (日) 13:30 ~ 16:00

ワークショップは12:30-13:30、16:00-16:30
※詳しくは裏面をご覧ください。

場所 大和川酒造・北方風土館
(喜多方市寺町4761)

酒蔵を見学して「酒」「井」「米」「斗」「甞」など、
酒造りからできた漢字の成り立ちを学びましょう。

対象 どなたでも

定員 80名 (先着順)

参加費 500円

※親子で参加の場合、
保護者の方も参加費が必要です。

お問合せ



学校法人立命館
立命館大学衣笠キャンパス地域連携課
(白川研文化事業事務局)
電話:075-466-3776(平日9:00~17:00)
E-mail:toyomoji@st.ritsume.ac.jp

お申込先

参加のお申し込みは、WEBからお願いします。
<http://ws.formzu.net/fgen/S96945322/>

QRコードはこちら➡



- 講義「成り立ちと
つながりで学ぶ漢字」
後藤文男先生(立命館大学)
- 酒蔵漢字探検
- 講義「四字熟語でたどる
大人の方向け 古代の酒文化と漢字」
澁澤尚先生(福島大学)

主催 学校法人立命館 立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

協力 楽篆工房、喜多方を漢字のまちにする会、立命館アカデミックセンター

後援 福島県教委、喜多方市教委、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島放送、福島テレビ放送、テレビユー福島、
ラジオ福島、ふくしまFM

協賛 (公財)日本漢字能力検定協会、(株)平凡社、(株)太郎次郎社エディタス

■この催しは、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の助成によるものです。

楽しい ワークショップがいっぱい

🕒 12:30-13:30 🕒 16:00-16:30

楽篆工房

● 柿渋塗切り抜きはがき
オーナメントセットの制作体験

材料費：200円 所要時間：20分



● 第67回漢字創作コンテスト
作品募集

今回のテーマ「命」で漢字
を作ってみよう。

喜多方を
漢字のまちにする会

● 古代文字紙芝居



● 「古代文字かるた」あそび

白川研

● 漢字のご先祖様に会おう



亀の甲羅や牛の骨に彫られた甲骨文など、昔の漢字を見てみよう。



🐼 漢字グッズも販売します！！

白川静ってどんな人？



漢字の成り立ちを調べると、大昔の人の暮らしや考え方が見えてきます。白川先生はおよそ2000年前の字書に書かれてずっと信じられてきた漢字の成り立ちに疑問をもち、亀の甲羅や獣の骨に刻まれた字を研究して、漢字の成り立ちについて新しい考えを発表しました。

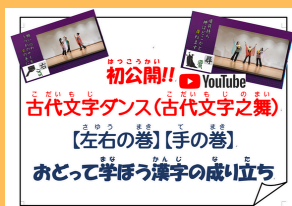
おしえて漢字くん！



おしえて漢字くん

小学校1年生で学習する漢字80字を取り上げ、楽しく歌いながら漢字の成り立ちに興味をもってもらうことを目的にした動画です。

古代文字ダンス



漢字の成り立ちやつながりについて、ダンスを通して「体感」していただくことを目的として作りました。

古代文字ダンス



漢字教育士とは？



漢字についての幅広い知識を身につけ、漢字の魅力を伝えることができると、立命館大学白川研が認定した方です。現在、全国で約1100名の方が資格を取得し、学校、学童保育、カルチャー教室、デイケア施設等に活躍の場を広げています。

この活動では、団体広報や子どもゆめ基金への報告のために写真撮影を行います。撮影した写真や映像等は、広報用にHPやSNS、刊行物等に掲載することがあります。

なお、子どもゆめ基金へ報告用に提出した個人情報（写真）は「(独) 国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき、子どもゆめ基金助成業務以外の目的には使用されません。